

戶籍法改正法律案外三特別委員會議事速記錄第一號

大正三年三月十八日(水曜日)午前十時二十五分開會

○副委員長(松岡康毅君) 是ヨリ開會イタシマス、先づ第十一節ヨリ第十四節マデ

ヲ一段ト致シマス

○伯爵柳澤保惠君 私ハ唯今御宣告ニナリマシタル中ニ付イテノ質問デハゴザイマセヌガ、昨日御願シマシタコトニ付イテ、此際伺ヒタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマス

○副委員長(松岡康毅君) 宜シウゴザイマス

○伯爵柳澤保惠君 私ハ統計局長ニ御答辯ヲ願ヒマス、司法省ニ於キマシテハ、此戸籍簿ヲ編製ニナリマスニ付イテ、届書ニ職業ヲ書カセルコトニナシテ居リマス、身分登記ニハ其事ガ書イテゴザイマスケレドモ、此度ソレガナクナルトシマスレバ、此度ノ戸籍簿ニハソレガナイヤウニ存ゼラレマス、シテ見マスルト御入用ノ職業ノ事ニ付イテ、届出書ヲ御用井ニナルトスレバ、ドウ云フコトニナルノデスカ

○説明員(花房直三郎君) 現行ノ戸籍法ニハ職業ノコトが載ッテ居リマス、今度ノ改正ニハ初メノ届出……四十七條デゴザイマシタカ、職業ヲ書クコトニナシテ居リマシタ、書クベキ人ハ決シテ居リマシタガ、此間衆議院ノ方デ修正ガアツテ、統計ニ用井ル箇所ダケ、職業ヲ記入スルコトニナリマシタ、統計ノ方デハソレヲ矢張リ書キ取ラセテ用井ルト云フ積リデアリマス、サウ云フ次第アリマス

○伯爵柳澤保惠君 届出ニ職業が書イテアリマシテ、ソレヲ戸籍ニ關スル吏員が寫シテ、統計局へ送ル譯ニナリマスカ

○説明員(花房直三郎君) 左様デゴザイマス、サウ云フヤウナ手續ニナルノデゴザイマス

○伯爵柳澤保惠君 尚ホ同ヒマスガ、衆議院ニ於テモ質問ノアツトコトデゴザイマスガ、少シ明瞭ニ分リマセヌカラ尙ホ同ヒマスガ、職業ヲ書キマスノハ、届出事實が起シタ時分ニ届テ出ルノデアリマスガ、此職業ヲ書キマシテモ、ソレハ一回ノ事アリマシテ、其後或期間ニ再び職業ヲ調ベルト云フコトハアリマセヌカラ、其職業ヲ記載スルノガ何レホド役ニ立チマスカ、ソレヲ先づ一應伺ヒマス

○説明員(花房直三郎君) 此有ノ儘ノ届ノ職業ヲ寫サセテ參リマス、唯今テハ其有ノ儘ノ職業ノ名が殆ド一万ニモナシ居リマス、是ハ分類イタシマシテ、唯今ノ所デハ死

亡統計ニ用井テ居リマスガ、一十六ノ分類ニ其職業ヲ皆ナ統計局デ編纂シマシテ、ソレヲ集メテ統計上ニ現ハスコトニナリマス

○伯爵柳澤保惠君 其有ノ儘ノ申告が御入用ノヤウニ伺ヒマスガ、茲ニアル靜體ノ實例ニ依リマスレバ、無論局長ノ方ニモゴザイマセウガ、吾ミノ眼カラ見マスト、登記簿ノ上

テ、職業區別ヲスルノハ、御困難ナコトガ澤山アラウト思ヒマス、或ハ申告ヲ相當三御直シニナルノデアリマスカ、全ク其儘デ御ヤリナルノデアリマスカ

○説明員(花房直三郎君) 中ハイロ／＼不明ナ職業モ出テ參リマス、ソレハソレドノ分類ニ編入イタシマスノニ困難モゴザイマスガ、多クハ其地方地方ニ聞返シマスト、大概分ヅテ來ルコトガ多ウゴザイマス、サウ云フ風ニシテ、ドウ云フ職業デアルト云フコトヲ分

(ラセテ、ソレカラ職業ノ分類ニ編入スルヤウニシテ居リマスガ、結局ソレノ出來マセヌモノハ、不詳ノ中ニ這入ルノデアリマス

○伯爵柳澤保惠君 無職業ト云フノガ澤山アリマスガ、是ハ矢張リ無職業トシテ御取扱ニナリマスカ、御調ベニナリマスカ

○説明員(花房直三郎君) 無職業ト申告シテ居リマスノハ、無職業デ取シテ居リマス

○伯爵柳澤保惠君 酒類營業ト云フノガアリマス、酒類營業ト云フダケデアリマスガ、是ハ一應當人ニ御開キニナシテ御調ベニナリマスカ、當局ニ御判断ニナシテ御分ケニナリマスカ、此實例ニ依シテ御答ラ願ヒマス

○説明員(花房直三郎君) ソレハチヨット今ドウ致シテ居ルカ覺エマセヌノデスケレドモ、大概判定ラシテ、飲食業ノ部類ニ編入シテ居ラウト思ヒマス

○伯爵柳澤保惠君 酒類營業ト申シテモ、小賣デアルカ卸アルカ、販賣デアルカ、チヨット分リマセヌデスガ、澤山ニコンナガ出テ來ルト、有ノ儘デハ本當ノ職業ガ分リマセスカラ、相當ノ御鑑識ニ依シテ御分ケニナラウト思ヒマスガ、ソレニシテモナカ／＼チヨット見分ケガ付クマイト思ヒマスガ、是ハ小賣ダ是ハ卸賣ダト分ケルコトノ出來ナイモノガ、澤山外ニモアリマセウト思ヒマス、斯ウ云フノハ斷案ヲ下ス御方針ガアリマセウト思ヒマスカ

○アルナラソレヲ伺ヒタイ

○伯爵柳澤保惠君 酒類營業ト申シテモ、小賣デアルカ卸アルカ、販賣デアルカ、チヨット分リマセヌデスガ、澤山ニコンナガ出テ來ルト、有ノ儘デハ本當ノ職業ガ分リマセスカラ、相當ノ御鑑識ニ依シテ御分ケニナラウト思ヒマスガ、ソレニシテモナカ／＼チヨット見分ケガ付クマイト思ヒマスガ、是ハ小賣ダ是ハ卸賣ダト分ケルコトノ出來ナイモノガ、澤山外ニモアリマセウト思ヒマス、斯ウ云フノハ斷案ヲ下ス御方針ガアリマセウト思ヒマスカ

戸籍法ヲ利用シテ職業ヲ申告サセルト云フ御考ハアリマセヌカ

○説明員(花房直三郎君) 今柳澤伯爵ノ仰セラルノハ、戸籍法ノ職業記入ヲサセルコトヲ、五年毎ニトカ、七年毎ニトカ致サセテ、靜體的ニ職業ノ調ラシタラ宜カラウト

云フ御問デアリマスカ

○伯爵柳澤保惠君 サウ云フ意味デス

○説明員(花房直三郎君) 實ハソレ迄ハ考ヘテ居リマセヌ、御承知ノ通り戸籍法ハ本籍デ出来テ居リマスカラ、本籍人ノ職業ヲ調ベ上ケマシタ所デ、全國ダケノモノハ分リマスガ、其ノ地方地方ニ分ケテ見ルト云フコトハ、甚ダムツカシクナルデアラウ、デマダ戸籍法ニ依ヅテ、毎五年ニ職業ヲ調ベテ見ヤウト云フコトマデハ、考ヘテ居リマセヌ

○伯爵柳澤保惠君 サウシマスト、(聽取リ難シ)戸籍法ニハ職業ヲ書カナイヤウニナッテ居リマスカラ、之ヲ書カセルヤウニシテ、此後或ル時期ニ材料ヲ集收シテ見ルト云フコト

ノ御考ハナイト云フノデゴザイマスカ

○説明員(花房直三郎君) 今ノ柳澤伯爵ノ御言葉ハ少シ了解イタシ兼ネマシタが、戸籍簿ニハ職業ガ載ラヌ、ソレデ若シ職業ヲ戸籍簿ニ載セテ、サウシテ本籍デ、全國デモ宜イカラ、五年ナリ十年ナリ集メテ調ベテ見タラ、尙ホ宜イデハナイカト云フ御尋デアリマスカ

○伯爵柳澤保惠君 サウデ

○説明員(花房直三郎君) 若シサウ云フコトが戸籍簿ニ載テ居リマスレバ、サウ云フコトモ亦考ヘテ見ルト云フコトが起シテ参リマスカ知レマセヌガ、實ハ私共ノ考デハ、其戸籍簿ニ依ヅテ職業ヲ調査スルヨリハ、願クハ國勢調査ヲ早ク實行ニナリタイト考ヘテ居リマス國勢調査ノ方テ職業調査が出來マスレバ、各地方ノ現在ノ人口ニ付テ職業ヲ調ベルト云フコトハ、戸籍簿カラ取タモノヨリ、有益ノモノが出來ヤウト考ヘテ居ル、マダ戸籍簿ノ調ベト云フコトハ考ヘズニ居リマス

○伯爵柳澤保惠君 實ハ局長ノ御話ハ誠ニ御尤デ、私モ變則ニ戸籍簿ナドヲ利用シテ、職業ヲ調ベタトイ云フコトハ、自分ノ考ニハ無イノゴザイマスガ、御承知ノ如ク國勢調査ハ請願ハ通過シマシタが、私ノ孫位ノ時デナケレバ出來ナイコト、考ヘテ居リマス、出來得レバ戸籍簿ナドデモ、相當ノ費用が出來マシテ、幾分カスウ云フ間接ナ材料デ以テ見ルコトが出來レバ、先づ當分ノ凌ギニ宜カラウト思フ、唯國勢調査ヲ切望シテ居リマスカラ伺シテ見マシタノデ、當局者ニ於カレマシテハ司法省ニ向ハレテ、戸籍簿ニ職業ヲ書イテハドウカト云フコトヲ御迫リニナルヤウナコトハイラヌデゴザイマセウカ、サウ云フ御必要ハアリマセヌカ

○説明員(花房直三郎君) マダ其處マデ考ヘテ居リマセヌ

○伯爵柳澤保惠君 幾ラカ國勢調査が無い時ニハ、役ニ立ツト云フコトヲ、御認メニナツテ居リマスカ

○説明員(花房直三郎君) 唯今在人口ニ組替ヘルト云フコトハ、ムツカシカラウト思ヒマス、全體ノ要ハ全國ノ上ノ總計ダケニ付テ見フルコトニアリマセウト思ヒマス、是ハ隨分考ヘナケレバナルマイト思ヒマス、全國ノ國勢調査ノアリマスマデ、職業ヲ結ビ付ケタ統計表ヲ拵ヘルノハ、隨分費用ノ掛ルモノアリマスカラ、其費用ヲ掛ケテ、各地方ニ分ケテ

見ルコトノ出來ルモノヲ控ヘルコトハ、餘程考ヘテ見ナケレバナラヌコトダラウト思フノデゴザイマス、但戸籍ニ職業ガ記入サレルト云フコトニ付テハ、一向私モ異存ゴザイマセヌガ、ソレガ記入サレマシタ所デ、ソレヲ統計ニ利用スルト云フ方ノコトハ、マダ是マテ餘リ考ヘマセヌシ、考ヘマシタ所ガトレダケ值打ガアラウカ、隨分良イ値打ノモノハ出來マセウケレドモ、費用ノ方ト考合セテ見ルト云フコトモ、必要ガアラウト考ヘルノデアリマス、マダ其點ニ

○伯爵柳澤保惠君 モウ一ツ伺ヒマス、衆議院ノ委員會質問ガアツタノデアリマスガ、統計局ノ職業分類ハ決マツテ居リマスガ、ソレガ日本ノ職業分類ニナツテ居リマス、統計局ノ職業分類ヲ以テ、總テ職業ニ關スル所ノ調査ヲナサル時分ニハ、統計局ノ標準ヲ以テ利用シテ行クト云フコトニナルノデゴザイマセウガ、ドワモ區々ナツテ居リマスルガ、其邊ハ如何デゴザイマセウ

○説明員(花房直三郎君) 統計局デハ一應人口動體調査ノコトニ附イテ來ル職業ニ取シテ、ソレニ依ヅテ分類ヲ控ヘテ居リマス、併ナガラ既ニ統計局ニ於キマシテモ、其目的ニ依ヅテハ分類ヲ少シ控ヘテ居ルコトモゴザイマス、例ヘバ國勢調査ノ時ノ爲メノ職業分類ト、ソレカラ人口動體ノ方ノ死亡原因ニ結付ケマス方ノ職業分類トハ少シ違ア居リマス、尤モ是ハ兩方比較スルコトノ出來ルヤウニハシテ居リマスケレドモ、キチント同ジモノデハナイ、國勢調査ノ方デ用ヒマス職業分類ハ、百何十種ト云フモノニナルト思ツテ居リマス、人口動體ノ方デ用ヒテ居リマスノハ二十六、即チ死亡原因ニ用ヒテ居リマスノハ二十六、ソレ位ニ集約シテ居リマス、ソレデ何レ國勢調査モ出來マシテ、國內全體ノ人口ノ調ベガ出來、其分類が極リマスルト、自然外ノ調査モソレト一致スルヤウニナツニ依ヅテハ分類ヲ少シ控ヘテ居リマス、例ヘバ國勢調査ノ時ノ爲メノ職業分類ト、ソレカラ人口動體ノ方ノ死亡原因ニ結付ケマス方ノ職業分類トハ少シ違ア居リマス、尤モ是ハ兩方比較スルコトノ出來ルヤウニハシテ居リマスケレドモ、キチント同ジモノ

○説明員(花房直三郎君) 統計局デハ一應人口動體調査ノコトニ附イテ來ル職業ニ取シテ、ソレニ依ヅテ分類ヲ控ヘテ居リマス、併ナガラ既ニ統計局ニ於キマシテモ、其目的ニ依ヅテハ分類ヲ少シ控ヘテ居ルコトモゴザイマス、例ヘバ國勢調査ノ時ノ爲メノ職業分類ト、ソレカラ人口動體ノ方ノ死亡原因ニ結付ケマス方ノ職業分類トハ少シ違ア居リマス、尤モ是ハ兩方比較スルコトノ出來ルヤウニハシテ居リマスケレドモ、キチント同ジモノデハナイ、國勢調査ノ方デ用ヒマス職業分類ハ、百何十種ト云フモノニナルト思ツテ居リマス、人口動體ノ方デ用ヒテ居リマスノハ二十六、即チ死亡原因ニ用ヒテ居リマスノハ二十六、ソレ位ニ集約シテ居リマス、ソレデ何レ國勢調査モ出來マシテ、國內全體ノ人口ノ調ベガ出來、其分類が極リマスルト、自然外ノ調査モソレト一致スルヤウニナツニ依ヅテハ分類ヲ少シ控ヘテ居リマス、例ヘバ國勢調査ノ時ノ爲メノ職業分類ト、ソレカラ人口動體ノ方ノ死亡原因ニ結付ケマス方ノ職業分類トハ少シ違ア居リマス、尤モ是ハ兩方比較スルコトノ出來ルヤウニハシテ居リマスケレドモ、キチント同ジモノ

○伯爵柳澤保惠君 モウ一ツ伺ヒマス、國勢調査ノ時ニ全國一般ニ涉シ、全國ノ人口ノ職業調査が出來マスレバ、是非ソレガ中権ニナリマスルカラ、外ノ調査モソレト一ツノ歩調ヲ取ラナケレバナラヌ自然ノ勢ニナツテ参リマセウト思ヒマス

○伯爵柳澤保惠君 モウ一ツ伺ヒマス、國勢調査ノコトヲ頻リニ御主張ニナリマスガ、如何デゴザイマセウ、來年豫算ヲ出スヤウナコトニナリマセウカ、統計局ノ御意志ハ……

○説明員(花房直三郎君) 私トシテハ一日モ早く何シタリタイト考ヘマスガ……

○伯爵柳澤保惠君 ドウガ意ヲ御強クシテ、御出シニナルコトヲ願シテ置キマス

○副委員長(松岡康毅君) 柳澤伯、ドウカ本案ニ直接ノ御問ニ御止メヲ願ヒマス

○伯爵柳澤保惠君 モウ濟ミマシタ

○富井政章君 少々遅刻イタシマシタノデ、或ハ既ニ柳澤伯カラ御聽キニナリマシタカモ知レマセヌ、若シサウナラ甚ダ申譯ガアリマセヌケレドモ、極ク簡単ニ述べマス、私ハ此原案ノ調査スル時ニ、極ク實際ノ有様ヲ申上ゲマスルト、私ハ職業ト云フモノハ戸籍上必マスルカラ、直接ニ伺シテ疑ヲ解クコトが出來レバ誠ニ仕合セアリマス、此戸籍法改正原案ノ調査スル時ニ、極ク實際ノ有様ヲ申上ゲマスルト、私ハ職業ト云フモノハ戸籍上必マスルカラ、直接ニ關係ナリモノデアルカラ、届出ニ職業ヲ書クト云フコトハナクテ宜要デナイ、戸籍ニ直接ノ關係ナリモノデアリマス、然ルニ内務省、法制局アリカラ出ア居ル委員ノ方

方ハ、頻ニ職業ノ必要ヲ説カレマシテ、成程職業ハ戸籍上直接ノ關係ハナカラウ、併シ同
時ニ他ノ便利ヲ得ル材料トナレハ誠ニ都合ガ宜イデナイカ、ソレハ國勢調査ノコトデアル、
戸籍ニ直接ノ關係ハナクテモ、同時ニ國勢調査ノ助ケナルコトが出来レバ、誠ニ都合ガ
宜イデハナイカ、ソレ故ニ總テノ場合テナクトモ、切メテ婚姻トカ出生ノ場合ニハ、父母ノ
職業、其他一二三ノ場合ニハ、尠クトモ職業ヲ書クコトニシテ貰ヒタイ、サウスレバ國勢調
査ノ爲メニ、甚ダ便利テアルト云フコトデアリマシタカラ、ソレテハ一ツ統計局ノ確カナ意
見ヲ聞クコトニシテ、サウシテ採決ヲシヤウデハナイカト云フコトデアッテ、一時採決ヲ見合
ハスコトニナッテ、サウシテ統計局ノ方ヘ聞イテ貰フコトニナッタノデアリマス、サウスレバ其結
果、矢張リ職業ヲ入レテ貰ヒタイ、統計上貴重ノコトデアル、貴重ノ材料ヲ得ラル、コト
ニナルノアルカラ、少ナクモ婚姻、出生其他數箇ノ場合ニハ、届書ニ職業ヲ書クコトニシテ
貰ヒタイト云フ、ソレデソレナラハ強ヒテ異議ハ無イ、戸籍ニ直接關係ハ無クテモ、同時ニ
或ル便利ヲ得ラレルト云フコトハ、誠ニ結構ノコトデアルカラ、ソレハサウ云フコトニナッテ宣
シイ、斯ウ云フコトデアッタノデアリマス、併ナガラ私ナドハ初メカラ疑フ有シテ居マシタ、ソレ
ト云フノハ、統計ノ材料ニナルト云フノハ、職業ニ限ッタ譯デハナイ……又届出ヲサスト云
フコトナラバ何ニモナラナイデヤナイカ、却テ不確實ナル材料ヲ與ヘルト云フコトニナリハシ
ナイカ、寧ロサウ云フアヤフヤノ材料ナラバ、他ニ方法ヲ考ヘテ貰フコトニシテ、戸籍ノ方デ
採ルト云フコトハ止シタ方が宜イデヤナイカト申シタ所ガ、イヤ、少ナクモ届出當時ニ於ケ
ル職業ガ分ルノデアル、後ニ變ッテモ、ワレハ届出ヲ強制シナイ、併シ届出ノ時ニ數ヲ出シ
テアレバ、少ナクモ其時ニ於ケル職業ハ分ルノデアルト云フコトニシタガ、ソレハ私ニハ分ラ
ス、或時期ニ於テスウ云フ職業ヲヤッテ居ル者が日本國ニ何人、東京市ニ何人アルト云
フコトヲ知ルニハ、其甲ナラバ甲ト云フ者ガ届出ヲ爲シタ時ノ甲ノ職業ハ分シテ居ルケレ
ドモ、其時ノ乙丙丁ノ他ノ人ノ職業ノ數ハ、ドレダケ變ッテ居ルカ知レヌノデアル、ソレハ一
ツ一ツノ届アハナイ、サウシテ見レバ或時期ニ於テ、斯ウ云フ職業ヲヤッテ居ル者ガ何人
アルカト云フヤウナコトハ到底分ルコトハナイ、少ナクモ届出ノ時ノ職業ハ分ルト云フノデ
ソレテハ其届出ヲ爲ス甲トカ乙トカ云フ者ノ職業ガ分ルタケデアッテ、全體テスウ云フ職
業ヲヤッテ居ル者が何人アルカ、ドウ云ノ土地ニドレ程アルトカ云コトハ更ニ分ラナイ、寧ロ
サウ云フ不確實ノモノハ、却テ材料ニナラナイ方ガ宜イノテアル、誤ラ傳ヘルダケノコトニシ
カナラヌト思フ、併シシマア頻リニ熱心ニ、行政方面ノ人ハ、少ナクモ届出ノ時ノ職業ハ分
ルカラト云フ理由ア、是ハ這入ッタノデアリマスガ、今申上ゲマシタ通り、私ニハ今三分ラナイ
ノデアル、寧ロ却テサウ云フ不確實ナルモノガ材料ニナシテハ、却テ誤ラ公ケニスルヤウナ譯
テアルカラ、寧ロ他ノ方面ニ其材料ヲ採ラル方ガ宜イノデハナイカト思フ、其點ヲ伺ヒタ
イ

○説明員(花房直三郎君) 唯今富井サンカラ御問デアリマスガ、例ヘバ日本ニ今日
ドレダケスウ云フ職業が何人、ア、云フ職業ガ何人アル、斯ウ云フ調ノ方ハ、ソレハ國勢
調査ノ職業調査ニ依ツテ始メテ分リマスノデアリマス、ソレカラ一ノ時ヲ定メテ、其時ニ
同時ニ調べ上ゲルト云フコトガ出來テ始メテ分ル、其戸籍ノ方カラ職業ヲ調ベマスル方
カラシテ、職業ヲ材料トシテ調ベル統計ヘ、人口ノ動態ト稱スル方デ、出生、死亡、婚
姻、離婚ト云フヤウナ調ハ是カラ起シテ來ル事柄ア、其死亡ノ時ニ何人ドウ云フ職業カ

アル、ソレカラ出生ノ時ニ父母ハドウ云フ職業アル、結婚ノ時ニ結婚者ハドウ云フ職
業、離婚ノ時ニ離婚者ハドウ云フ職業アルカ、斯ウ云フコトヲ調ベル目的ニナッテ居リ
マス、ソレハ其事ノ起シタ其時ノ職業が最モ必要デゴザイマスルノデ、テ、職業ヲ死亡ト
結著ケ、職業ト死亡ノ原因ト結著ケテ、職業が死亡ニドレダケノ影響ガアルト云フヤウ
ナコトモ、ソレニ由ツテ始メテ分ルカト思ヒマス、ソレデ併シ其職業ハ其瞬間ノ職業デアル
ノデ、數ヲ用井ル時分ニハ、矢張リ此職業ハ其瞬間ノ職業アルト云フコトヲ、始終頭
内肺結核ハ總死亡ノ内ドウ云フ職業ノ者ガ、一番餘計死ンデ居ルカト云フコトヲ、統
計局デ調べ出スコトが出來ル、例ヘバ織維工業ナドニハ隨分多イト思フノニ、思ツタ程ニ
ノ上ニ置イテ用井ナケレバナラヌ、例ヘテ申シマスト、肺結核ノ死亡デゴザイマス、死亡ノ
内肺結核ハ總死亡ノ内ドウ云フ職業ノ者ガ、一一番餘計死ンデ居ルカト云フコトヲ、始終頭
レタ人間が出て來ル、其解雇サレタ人間ハ何ニ依ツテ解雇サレタノデアルカ、其病氣ヲ調
べテ見ルト、肺結核デアッタ云フコトデ、斯ウ云フ數ヲ用井ル時分ニ、瞬間ノは職業
デアルト云フコトハ始終忘レテハナラヌ、ソレヲ忘レラレヌ時分ニハ確カニ調ベラレル譯デア
リマス、而シテ又出生時ノ父ノ職業、死亡時ノ父ノ職業、其瞬間ノ職業ト云フモノ
ハ、戸籍ノ届ノ場合ニ採リマスヨリ外ニ採ル場合ガ無イノデゴザイマス、ソレガ餘所ノ統
計ノ……人口調査ニ於キマシテモ、身分ノ統計ノ材料ニナシテ、サウシテ職業モ矢張リ大
切ナ調ベル箇條ニナシテ調ベラレテ居ル譯ニナシテ居リマス、大體サウ云フ趣意デアリマス
○富井政章君 半分ハ分リマシタガ、サウ云フコトガ國勢調査上、貴重ノ材料ニナルト
云フコトが私ニハマダ分ラヌ、例ヘバ子ガ生レタ時ニ父母ノ職業、ソレモ二日カ五日カ經
テ他ノ職業ニ變ッタカモ知レナイ、斯ウ云フ職業ヲヤッテ居ルカラ、斯ウ云フ弱イ子ヲ生ムト
云フヤウナコトデモ知ルト云フ爲メナラバ、サウ云フヤウナコトハマア何ニモナラヌコトデ、サ
ウ云フコトが國勢調査ノ根據ニナルノデアリマスカ、私ハマダ國勢調査ノ方法が分ラヌノデ
アリマスガ、ソレデハ甚ダ困ルト思ヒマス

○説明員(花房直三郎君) 國勢調査ト云フコト、チヨット言葉ガ……國勢調査ト
云フノハ、靜態調査……人口ノ動態調査、免ニ角人口ノ動態調査ノ值打ガ、ドウデアル
カト云フ御尋ニアリマスガ、今仰シヤルヤウニ、三日前ニ職業が變ハシタト云フヤウナ者ガ
アルノデアリマス、又其日ニ變ハシタノモアリマス、併シ大數ノ上カラ申シマスト、矢張
リ、無論サウ云フ者モアリマスガ、大體、其職業、何ト申シマシタラ宜シウゴザイマスカ、
常ナル形が出テ參リマスノデゴザイマス、ソレテ例ヘドウ云フ職業……甚ダ説明ガムヅカ
シウゴザイマスガ、職業ト結付ケマシテ見マスト、例ヘバ出生率テ申シマスレバ、職業ニ
依ツテ出生率が違フト云フヤウナコトが往々アルノデアリマス、全國ノ出生率が減ルトカ
殖ヘルトカ云フコトハ、唯總人口ニ對シテ總出生率が殖ヘタトカ減ッタ云ツデハ、
一向人口ノ發展ノ根本ヲ見ルコトハ出來ヌノデアリマス、ソレヲイロノ分ケテ見
マスレバ、其分ケル中ノ一箇條が職業デアリマス、例ヘバ農業者ノ出生率ハ斯ウデア
ル、工業者ノ出生率ハ斯ウアル、或ハ農業者ノ出生率が殖ヘテ行クトカ減ッテ行クトカ減ッテ行
クトカ、工業者ノ出生率が殖ヘテ行クトカ減ッテ行クトカ云フコトハ、農業工業ニ向シテ
現ハレテ來ル力ニナル、其職業がドレダケカ測定スル材料ニナル、死亡ナドニ於キマシテハ

モット直接ニ、例へバ此項小學教員ニ肺結核患者ガアルト云コトガ、世間ニ大變ヤカマシイ問題ニナツテ居リマス、是等モ統計局ニ死亡原因ノ統計ヲ調べマシタ、尤モ職業ト

結付ケマシタノハ三十六年以來ア、三十六年以來職業ト結付ケマシタ結果、教育ニヘテ、ソレニ依シテ唯今統計局ノ二階堂……是がダン／＼研究シマシタ結果、教育ニ從事スル人ニ肺結核が非常ニ多イト云フコトが出マシテ、ソレヲドコカデ、話ヲシタノガ元ノ起リト云フコトアリマス、其外ニ工場衛生ニ致シマシテモ、イロ／＼職業トノ關係が決シテ少クナイノアリマス、サウ云フヤウナ工場衛生ノ政策ノ根本ニハ、職業ニ結付ケタ死亡統計ナドト云フモノガ、十分参考セラル、ヤウナラスケレバナラスト私共考ヘル、職業ト出生死亡トヲ結ビマシタ理由ノ値打ハ、極荒マシハサウ云フヤウナコトデゴザイマスガ、ソレテ御分リニナルデゴザイマセウカ、甚ダ辯明ガ下手デゴザイマスガ……

○政府委員（鈴木喜二郎君）十一節ニ於キマシテ改正ヲ加ヘマシタノハ、先ツ百二十五條デゴザイマシテ、是ハ昨日申上ゲマシタル通り入夫婚姻ノ場合ニ於キマシテ、入夫婚姻居デ家督相續ノ登記ヲ致シマスカラ、更ニ家督相續ノ届出ヲナサシムル必要ナシト致シマシテ、但書ヲ加ヘマシタ次第デゴザイマス、是が此條ノ修正デアリマス、次ハ百二十六條、現行法ニ於キマシテハ選定ニ因ル家督相續人ノ場合ニ於キマシテハ、一々選定書面ト云フモノヲ届書ニ添附セシムル規定が無カッタノアリマスガ、斯クテハ不完全ヲ免レマセヌカラ、茲ニ此條ヲ設ケマシテ選定ヲ證スル書面ヲ添附セシムルト云フコトニ致シタノアリマス、十一節ニ付イテハソレダケデゴザイマス、十二節モゴザイマセヌ、ソレカラ十四節デゴザイマスガ、十四節ノ百三十七條、是ハ現行法ノ百四十六條ニ該當スルノデゴザイマスガ、百四十六條ニ依リマスト云フト、民法七百三十五條ノ第一項ノ場合ニ於キマシテハ、出生届ニ依シテ入籍スルノデゴザイマシテ、親族入籍手續ニ依ルベキモノアリマセヌカラ、茲ニ之ヲ省キマシタ次第デゴザイマス、ソレカラ百三十九條、百四十條は「一箇條トモ現行法ノ百四十八條、百四十九條三該當スルノデゴザイマスガ、其兩條トモニ百四十八條ノ方ニハ第三項が規定シテアリマシテ、百四十九條ニハ四項が規定シテアリマス、ソレヲ削リマシタノハ、昨日申上ゲマシタル彼ノ四十七條ニ纏メルコトニ致シタノデゴザイマス、四十七條ノ二項ニ於キマシテ、届出事件ノ本人ニ隨ヒテ他家ニ入ル場合ニ於テハ云々ト云フ條項へ纏メテ、コ、カラ皆キマシタ次第デゴザイマス、ソレカラ次ハ百四十二條デゴザイマス、百四十二條ハ現行法ノ百五十一條ニ該當スルノデゴザイマシテ、是モ前回申上ゲマシタ通り、縁組若クハ婚姻ノ取消又ハ離縁離婚ノ届書ニ、一家創立ノ場所ヲ記載イタシマスト、其届デ最早一家創立ノ届出ニ代ルコトニナルノアリマス、ソレテアリマスカラ其場合ニ於テハ、一家創立ノ届出ヲナスニ及ビマセヌガ、唯縁組若クハ婚姻ノ取消、又ハ離縁離婚ノ届書ニ創立ノ場所ヲ記載シテ置力院ノ方ニモコ、マデニ修正ハゴザイマセヌ

○副委員長（松岡康毅君）柳澤君、モウ統計ニ關シテノ御質問ハゴザイマセヌカ
○伯爵柳澤保惠君 ゴザイマセヌ
○副委員長（松岡康毅君）ソレデハ花房君モウ宜シウゴザイマス

○副委員長（松岡康毅君）御質問ハアリマセヌカ……御質問ガゴザイマセズバ、次ヘ

百五十三條ニ該當ベルモノアゴザイマシテ、現行法ハ絶家居出ト一家創立ノ届出ト云

フモノヲ爲サシメテアリマスルガ、此絶家ノ家族ハ一家ヲ創立スルト云フコトニナツテ居

ル、シテ見マスレバ一家創立ノ届出ヲシマスレバ、別段絶家居出ヲ爲スノ必要ハゴザイマセスカラ其點ヲ修正イタシマシタ、ソレカラ次ハ百四十五條デゴザイマス、此百四十五

條ハ現行法ノ百五十四條ニ該當イタシマシテ、百五十四條ノ二號ヲ修正イタシマシタ

次第デゴザイマス、ソレハ三號ニ依リマスルト「分家ノ家族ト爲ルヘキ者アルトキハ」云々、

斯ウ云フ條文ニナツテ居リマスノヲ、本案ハ第二號タケヲ分家届ニ記載セシマシテ、

其他ノ家族ハ四十七條ノ一項ニ依シテ解説スルト云フ風ニ致シタノデゴザイマス、

御承知ノ如ク民法七百四十二條ニ一項ノ規定ハ、家族ノ分家ヲ爲スニ當リマシテ、其

直系卑屬ヲ引連レテ參ル場合ノ規定デゴザイマス、此場合ニ於テ戸主ノ同意ヲ經マセスケレバ、直系卑屬ヲ引連レテ行クコトハ出來マセヌ、當然分家ノ家ニ直系卑屬が入ルコトハ出來ナイノアリマスカラ、茲ニ特ニ此事ヲ規定イタシマシテ、而モ當然分家ノ

戸主ニクリ附イテ行クコトハ、四十七條ノ二項ヲ解説が出來ル、次第デゴザイマスカラ、

斯ク修正ヲシタ次第デゴザイマス、ソレカラ十七節ニ於キマシテハ百五十條デゴザイマス、

百五十條ハ現行法ノ百六十條、百六十一條ノ此一箇條ニ向シテ修正ヲ致シマシタ

條文デゴザイマシテ、現行法ニ依リマスルト云フト、國籍ヲ喪失スベキ者ハ喪失前ニ國籍喪失ノ届出ヲ爲サシムルト云フ、規定ニナツテ居ルノアゴザイマス、所ガ國籍喪失前ニ喪失ノ届出ヲ爲サシムルト云フコトハ道理上穩當デアリマセヌカラ、ソニデ本案ハ國籍ヲ喪失シタ者ガアラバ、其戸主若クハ家督相續人ニ届出セサセル謂ハユル喪失後ノ届出ニサセマシテ、喪失前ノ届出ト云フ主義ヲ改メマシタ次第デゴザイマス、十八節ニ於キマシテハ襲爵ノ事柄ヲ新設イタシマシテ、即チ百五十五條が新設條文ニナツテ居ルノアゴザイマス、御承知アラセラレマスル如ク、華族ノ戸主が死亡イタシマシタ時ニ、アトノ相續人ガ六箇月内ニ襲爵ノ願出ヲスル、サウシテ襲爵ノ辭令ガアルト、襲爵ノ許可ガアリマスルト云フト、既往ニ溯ダテ襲爵ノ效力ヲ生ズルト云フ事柄ガ、華族令ニ規定シテアリマス、ソコテアリマスルカラシテ、茲ニ戸籍ノ上ニ付キマシテモ、襲爵ノ辭令交付ヲ得タナラバ其旨ヲ届出口、斯ウ云フコトヲ茲ニ設ケマシタ次第デゴザイマス、ソレカラ十九節ニ於キマシテハ修正ヲ加ヘマシタ點ハゴザイマセス、テ以上ノ節ニ對シマシテ衆議院が修正ヲ加ヘマシタノハ、百四十九條ノ「名」ト云フ所ニ「氏」ヲ加ヘタ次第デゴザイマス、ソレカラ百五十二條ニ「氏」ヲ加ヘマシタ點、是ハ前回御説明申上ゲマシタ次第デゴザイマス、而シテ茲ニ申上ゲマス原籍ト申シマスノハ今有ツテ居ル本籍デ、未ダ離籍ヲシナイ前、新ナル有ツテモ無クテモ解釋ノ出來ル條文デアリマスル、即チ轉籍セント欲スル時ハ轉籍届書ニ、自分ノ本籍ヲ書カナケレバナラスト云フコトハ、既ニ總則ノ所ニ書イテアリマス、而シテ茲ニ申上ゲマス原籍ト申シマスノハ今有ツテ居ル本籍デ、未ダ離籍ヲシナイ前、新ナル

正ニナツタノアリマス、是ハ御尤ノ次第ト思フノアリマス、ソレダケ修正ニナツテ居リマス

○伯爵寺島誠一郎君 第十八節、氏名、族稱ノ變更及ヒ襲爵ト云フ所ノ第百五十四條「新ニ華族ニ列セラレ又ハ士族ニ編入セラレタル者ハ」トアリマス、新ニ華族ニ列セラレルト云フコトハ分リマスガ、新ニ士族ニ編入セラレタルト云フ意味デハナインデゴザイマス
ガ「又ハ」ヲ下ハ……是マテ士族ニ入レテ居ル者ト云フタケデゴザイマスカ
○説明員(山内確三郎君) 實ハ士族ハ新ニ士族ニナルト云フ者ハアルベキ筈デナイノ
ニアリマスガ、士族編入ノ場合ニ過ツテ平民籍ニ入ッタ者がアリマス、ソレが今日士籍編入ノ願ヲ内務省ニ出シテ、許可シテ居ル例ガ近イ頃マテ澤山アルノデゴザイマス、其場合ヲ指シタコトニナッテ居リマス
○山脇玄君 チヨット唯今ノコトニ關聯シテ伺ヒマス、士族編入ノ場合ニ華族位ノモノヲ士族ニ編入スル新タニ士族ニ編入スルト云フ場合ハナイモノデゴザイマセウカ
○政府委員(小山温君) 今尙ホ士族ニ編入セラレ、者ガアリマスノデ、今平民ニナッテ居リマス者ガ、昔ノ系圖等ヲ申立テ士族ニ編入セラレル者ガアリマス
○山脇玄君 ソレデハ唯今ノ「新ニ華族ニ列セラレ」ヲ「新ニ」ヲ下ニ附ケテ見レバ宜ノ
デスナ

○政府委員(小山温君) サウデゴザイマス

○政府委員(鈴木喜三郎君) 太政官布告、明治五年ニ布告セラレマシタル四十四號ニ依リマスルト、郷士ガ士族ニ編入セラレルト云フ規定ガゴザイマス、斯ウ云フノガ新ニ士族ニ編入セラレルト云フ中ヘ入ラウト思ヒマス
○副委員長(松岡康毅君) 御質問ガゴザイマセズバ 次ニ移リマス、ソレデハ第五章ヨリ附則ノ終リマテ

○政府委員(鈴木喜三郎君) 第五章ノ戸籍ノ訂正ト題シマシタノハ、是ハ新設デゴ

ザイマシテ、現行法ニ於キマシテ、戸籍ノ訂正ト云フコトガアッタノデゴザイマスル、トコロガ戸籍ノ訂正ノ中ニモ、訂正シタル事柄ガ效力ヲ既往ニ溯及スベキモノト、將來ニ效力ヲ生ズベキモノト色ゴザイマシテ、何レモ戸籍ノ訂正ト云フコトニナッテ居ツタノデゴザイマス、既ニ改正案ハ一章ヲ設ケマシテ「戸籍ノ訂正」ト題シマシタ、茲ニ規定シテ居リマスル戸籍ノ訂正ナルモノハ、效ヲ既往ニ溯及スベキモノノミヲ茲ニ規定イタシマシテ、效ヲ將來ニノミ及ボスモノハ、戸籍訂正ノ届出ヲ爲サシメルト云フ仕方ニ仕組シダノデゴザイマス、例ヘハ婚姻ノ取消、縁組ノ取消ト云フヤウナモノハ、取消ノ效力ハ單ニ將來ニノミ生ズルノデゴザイマス、ソレデアリマスカラ、斯ル場合ニ戸籍ノ訂正イタシマスルノハ、届出ノ手續ニ依ラシムルト云フコトニ致シマシタ、之ニ反シテ婚姻ガ無效デアル、或ハ縁組ガ無效デアルト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、元來無効ノモノデゴザイマスルカラシテ、初メカラ婚姻ガナイ、初メカラ縁組ガナイト斯ウ云フ次第アリマスルニ依ツテ、是ハ戸籍訂正ノ申請ト云フコトノ形ガ採ラレル、斯ウ云フ次第デゴザイマシテ、茲ニ第五章ト題シテ、現行法ニ設ケマシタ次第デゴザイマス、其他ノ點ニ付キマシテハ、内容ハ異ナル所ガゴザイマセズ、第六章ノ抗告ハ少シモ修正ヲ加ヘマセヌ、第七章ニ於キマシテ此百八十條ノアリマスルニ依ツテ、是ハ戸籍訂正ヲ加ヘルスウ云フコトヲ規定イタシマシテ、戸籍ノ記載ヲ要スベキ事柄ニ付テ、虚偽ノ居出ヲ爲シタ者ハ云々ノ制裁ヲ加ヘルスウ云フコトヲ規定イタシマシテ、戸籍法カラ除キマスルト云フ次第デ、戸籍ノ記載ヲ要スル事項ニ付

テ、虚偽ノ届出ヲ爲シタ場合ハ、刑法百五十七條ニ該當イタシマスルカラ、刑法ニ依ツテ取締ヲスルト云フコトニナリマスル、ソレ故ニ茲ニ規定シテ置ク必要モゴザイマセスト云フ次第デ、斯様ナコトニ改メマシタ次第デゴザイマスル、以上ノ章ニ對シマシテ衆議院が修正ヲ加ヘマシタ點ハ、百七十八條デゴザイマシテ、是ハ前回御説明申上ダマシタル通り、百七十八條、三號ノ「三十六條」ヲ下ノ「第二項」ヲ削ツタノデス、是ハ前回二十六條ノ本院ニ對シマスル送付書ノ末行ニ、二行ヲ遺脱シテアッテ、二行目ノ「作ル」ト云フワキニ棒ヲ引キマシテ、ソコニ「編製スル」ト、斯ウ這入ルノダサウデゴザイマス、前回此點ニ付テ御答イタシマシタコトハ、一切取消ヲ致シマス
○政府委員(小山温君) ソレカラ第百八十三條ノ附則デゴザイマスルガ、是ハ衆議院矢張リ今後モ本法ヲ實施サレマシテモ、今マテ通リニ大目ニ見テ居ラレマスカ如何デスカ
○政府委員(鈴木喜三郎君) 御尋ハ百七十六條デゴザイマスカ
○伯爵柳澤保惠君 サウデゴザイマス
○政府委員(鈴木喜三郎君) 此百七十六條ハ、現行ノ二百十條ニ該當スルノデゴザイマシテ、二百十條ニ觸レタ者ハ、其數少カラヌノデゴザイマス、茲ニ大正二年年度ダケノ數ヲ申上ゲマスルト、二百十條、二百十一條、二百十二條、二百十三條、是ハ皆クルメテノ話デゴザイマスルガ、此二百十條バカリデゴザイマセヌ、要スルニ二百十條乃至二百十三條ノ違犯件數ト致シマスルガ、十万八千三百三十八件ト云フコトニナッテ居リマス、此件數ニ向テ言渡シマシタル所ノ過料金額が五万五千九百三十七圓十八錢、斯ウ云フ數字ヲ表ハシテ居リマス
○伯爵柳澤保惠君 十万人程違犯者ガ出マシタト云フノハ、私ハ非常ニ少數ト考ヘテ居リマス、實際ハモット多數デアル、ソレハ實際ノ例ヲ區役所ナドニ居ル者カラ聞イテ居リマスガ、例ハ申上ゲルマデモナク無論御承知ノコトト思ヒマスル、ナカク罰則ヲ受ケナイヤウナコトハ分ツテ居リマス、實際過料ヲ怠ル者モ澤山アツテヨイ加減ノモノデアリマス、實際ハ多イノテアリマス、能ク例ヲ知ツテ居リマスガ、ソレハ申シマセヌ、將來モ現今ト同ジヤウナ御取締デアリマスルカ、モウ少シ嚴密ニ此制裁ヲ御實行ニナルノデアルカ伺ヒタ
○政府委員(鈴木喜三郎君) 無闇ニ罰スルト云フコトハ出來マセヌガ、正當ノ理由ナクシテ期間ヲ急ッタ者がアレバ、其事件が發覺イタシマスレバ、無論制裁スル積リデゴザイマス
○伯爵柳澤保惠君 百七十八條ヲ伺ヒマス、私ハ之ヲ見テ妙ニ思ヒマスル、トコロガ現行法ニ據ルト私ノ考ヘテ居ルヤウニ書イテアル、即チ現行法デハ「十圓以下ノ過料ニ處セラル」トアツテ新法ハ「處ス」トアリマス、是ハ新法ノ方ハ甚ダ不都合ト思ヒマス、斯ウ云フ例ガ澤山アル、ドウシテ斯ウナツタノデアリマスカ伺ヒタ
○説明員(山内確三郎君) 過料ノ分ハ民法、商法、ソレカラ戸籍法、皆「處セラル」トナツテ居ツタガ、然ルニ商法ノ改正ノ際ニ、體刑ニ付テ「處ス」トアリマスカラ、過子料モ

「處ス」ト云フコトニ改マリマシタ、其時カラ「處セラル」バ「處ス」ト云フ文體ヲ採ルト云フコトニアリマス、戸籍法ノ體刑、一方ノ過チ料モ兩方トモ「處ス」ト云フ文體ヲ採ルコトニ改メトナリマス、例ハ商法ノ方が例ニナツテ居リマス

○伯爵柳澤保惠君 其理由ヲモウ少シ詳シク……

○政府委員(小山温君) 此問題ハ總テ刑罰法ニハ斯ウナツテ居ルト申シテ宜シウゴザイマス、過料ノトキニハドウ云フモノダカ「處セラル」ト書イテアルガ、竊盜ヲ爲シタルモノハ云々ノ刑ニ處ス、謀殺ハ云々ノ刑ニ處スト、體刑ノ方ハ皆「處ス」トナツテ居ル、ソレデ斯ウ致シマシタ

○委員長(松岡康毅君) ソレデハ戸籍法ノ御質問が終リマシタレバ、次ニハ寄留法ノ方へ移リマス、例ノ通り一ツ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(鈴木喜二郎君) 寄留法ハ明治四年ニ發布セラレマシタル所ノモノがゴザイマシテ、其後段々ト断片的ニ追加ニナリマシテ、現行ノ寄留ニ關スル法規ハ、幾種類カノ法規ニ依リテ定メラレテ居ルノデゴザイマス、ソレヲ今回ハ一ノ法律ニ集メマシテ、寄留ニ關スル規定ヲ爲スノ必要ヲ見ルニ至ッタ次第ゴザイマス、而シテ此寄留ニ付イテ詳細ナル手續ハ、委任立法ヲ以チマシテ、勅令ニ定メルト云フコトニ是ハナツタ次第ゴザイマスルガ、大體寄留ノ原則ト致シマシテ、本籍ニ住所ヲ定メ、本籍ヲ出テ九十日以上居所ヲ定ムル者ヲ寄留者ト致シマシテ、寄留ノ届出ヲ爲サシメル、斯ウ云フコトニシタノデゴザイマシテ、現行法モ亦九十日以上本籍外ニ出ヅル者ハ寄留者トシテ届出シルト云フコトニナツテ居リマス、此點ニ付イテハ改メマセヌ、唯茲ニ申上ゲテ置キマスル次第ハ、本籍ト云フモノガ住所主義ヲ取リマセヌ、任意ニドコヘデモ本籍ヲ定ムルコトガ出來ルヤウナ仕組ニナツテ居リマスルカラ、本籍外ニ住所ヲ置クト云フコトハ多タルノデゴザイマス、又住所ノ外ニ住所ヲ定ムルコトガ出来ルケレドモガ、住所居所ト云フモノハ何カ一ノ制度ヲ設ケナケレバ之ヲ知ルコトが出來マセヌ、ソレ故ニ住所ヲ知リ居所ヲ知ルガ爲ニ、此寄留制度ヲ設ケマシテ寄留ノ届ヲ爲サシメル、斯ウ云フコトニ致シタノデゴザイマス、此法案ニ向ヒマシテ衆議院が第一條ニ修正ヲ加ヘマシタガ、主意ニ於テハ政府提出ノ案ト少シモ異ナラヌノデゴザイマシテ、唯意義ヲ明カナラシメンガ爲ニ、文字ニ修正ヲ加ヘタト云フコト、原案ニ依リマスルト、此寄留者が退去シタ場合ニ、職權抹消ヲスルコトが出來ナイコトニナリハセヌカト云フ疑ガアリマスル所カラシテ、ソレカラ衆議院が第二條ニ於テハ政府案ト異ナル所ハゴザイマセヌ、ソレカラ衆議院が第二條ニ於テ修正ヲ加ヘマシテ、寄留届ノ問題ニアリマス、此届出期間ハ矢張リ制裁ガ四條ニ定メアリマスルカラ、期間ト云フヤウナ事柄モ矢張リ司法大臣ノ省令ヲ以テ定メルヨリハ、寧ロ鄭重ノ手續ニシタ方が宜カラウト云フノデ、此コヘ「届出期間」ト云フコトヲ入レ、而シテ又原案ハ司法省令デ是等ノ寄留法規ヲ定メルト云フコトゴザイマスガ、委任立法ノ形ヲ採シテ勅令ニ定メル方が穩當アラウ、鄭重ニスベキモノデアラウ、斯ウ云フコトノ修正デアルノデアリマシテ、是等ノ點ニ付キマシテ政府ハ異存ナリ次第アリマス

○山脇玄君 チヨット唯今伺ヒマスト、此本籍、寄留、ソレカラモウ一ツ居所トカ云フコトデアリマシタガ、本籍ノコトハ分リマシタ、寄留ト云フコトモ第一條ノ九十日以上云云ト云フコトデ分ルノデアリマスガ、ソレハ即チ住所ト云フコトデアリマスガ、居所ヲ知ルト云フモノハ何ニ依リテ分ルノデアリマスカ

○政府委員(鈴木喜二郎君) 原案ニ於キマシテハ居住ト云フ文字ヲ顯ハシテ置キマシタガ、衆議院ノ修正ニ依レバ住所又ハ居所トスウ書キ分ケマシタケレドモ矢張リ原案モ住所居所ノ意味ニアリマス、住所ニモ寄留届ヲ爲サシムル、住所ヲ去シテ居所ヲ爲シタ場合ニハ、居所ニモ寄留届ヲ爲サシムルトスウ云フ主意ゴザイマス

○河村讓三郎君 此寄留籍ト云ヒマスカ、寄留所ト云ヒマスカ、數個ノ寄留籍ヲ有スル……同時ニ數個ノ寄留籍ヲ有スルト云フコトハ、是ハ認メルト云ウコトデアリマスカカラ、少ナクトモニ一箇所ハアリ得ルコトデ、御承知ノ如ク住所ハ一箇所主義アゴザイマスカラ、住所ノ寄留届ヲ爲スト云フ方ガ一本、ソレカラ住所ヲ去シテ……住所ヲ變更セズシテ、住所ハ元ノ所ニ定メテ置イテ、身柄ダケ轉ズル、即チ居所ヲ移ス、斯ウ云フコトニナリマスト云フト、居所ノ寄留届出ヲサセナケレバナラヌ、ソコデ住所ト居所トノ關係ハドウナルカト云フト、住所カラ去シテ居所ヲ定メマシタトキニ於テハ、轉寄留ニアラズシテ出入寄留ニナルノデアリマス、住所ニ付テハ出寄留届、ソレカラ居所ノ方ニ付イテハ矢張リ居所寄留届、斯ウ云フ次第ニナラウト思ヒマス、ソレデアリマスカラシテ、同時ニ居所ノ寄留届が出テ居ル、住所ニモ寄留届ガアルニ依リテ以テ居所ト住所トヲ知リ得ル、斯ウ云フ便利ニ供シヤウト思フノデアリマス

○河村讓三郎君 今日モ矢張リ一人ノ者ガ、二個ノ寄留籍ヲ有ツト云フコトハ、認メラレテ居ルノデアリマスカ

○政府委員(鈴木喜二郎君) 唯今ハ寄留ト云フ言葉ニ付イテハ、住所居所ト云フコトヲ、判然區別シテ居ラヌヤウデアリマス
○説明員(山内確三郎君) チヨット補ツテ置キマスガ、今日ハ寄留ハ滯在主義デ、九日以上滯在シマスレバ寄留者トスルト云フコトニ寄留法ニナツテ居リマス、然ルニ其寄留者自體ノ身柄ノ在ル所ハ一箇所ニナツテ居ルノデ、私ノ解釋シテ居ル所ハサウナツテ居リマス、住所ハ例ヘバ大阪ニ定メテ居ツテ、一時三箇月東京ニ來マシタ場合ハ、大阪ハ寄留ニナラヌ東京ニ寄留者ニナル、僅カニ二箇月デアリマシテ現在居住スル……然ルニ居所ト住所ハ民法ノ關係ニ於キマシテモ、市町村制ノ關係ニ於キマシテモ、住所ト言ヘ非常ニ重大ナモノデアル居所ノミヲ明カニシテ住所ヲ明カニシナイト云フコトハ、今日ノ法制ノ上ニ於テ稍ニ缺點デハアルマイカト云フコトデ、先ツ住所ヲ明カニスル、ソコデツレハ一時東京ニ滯在ヲ致シテ居リマスレバ、東京ニ居所寄留ノ届ラスル、ソレデ細則ニ於キマシテ住所ノ寄留ト、居所ノ寄留ヲ明カニシテ、此寄留法ニ據ツタ住所ト居所ヲ共ニ明カニスル、斯ウ云フ風ノ精神テ此案ハ出來テ居リマス

○河村讓三郎君 サウシマスト住所即チ生活ノ本據ト云フモノハ……本據タル要素トシテ、人ガ一定ノ場所ニ少クモ九十日以上現在スルト云フコトが必要デアルト云フコトアルノデアリマシテ

ヲ御認メゴザイマスカ

○ 説明員(山内確三郎君) 案ノ趣意ハサウデハアリマセヌノ、詰リ住所ノ定義如何ト云フコトハ、民法ノ規定ニ依テ定ツテ居ルノアリマス、ソレヲ寄留法テ變ヘヤウト云ノデハ無イ、唯其住所ヲ有スル者ニハ届出ヲサセヤウト云フコトデ、住所ハ矢張リ生活ノ本據ヲ以テ、住所トスルノ其住所ヲ有スル者ハ之ヲ寄留簿ニ明ニスルダケノ趣意デ、唯茲ニ九十日ト云フ文字ヲ使テ居リマスガ、此九十日以上ト云フノハ住所ト認定スルト云フコトモアッテ、併ナガラ文字ヲ摘ヘルトスウ云フコトニナリマスガ、理窟カラ申シマシテ時トシテ日ニチヲ限テ住所ヲ定メル場合ガアルヤウニ言テ居ル說モアリマス、例ヲ取ル問題デハナイカモ知レマセヌガ、新ニ家ヲ建テ、住所トスル、先ツ其處ニ住所ヲ定メテ置イテ、出來上ツテカラ其家ヲ一時住所ニ定メル場合ニ、僅カ三十日カソコラハ届出デナイデ宜カラウ、永久其處ヲ住所ニ定メシタ場合ハ、届出ルト云フコトガ本當デアルダラウ、住所ト云ヘバ要スルニ九十日以上ノ制限ヲ頭ニ掛ケテモ掛ケヌデモ、ドウシテモ九十日以上ナル、九十日以上ト決マッテ居ルケレドモ、ソレハ唯解釋上住所ハ永久ノモノデ、先ツ以テ文字ヲ限ツタノハ大シタ差支ハアルマイ、要スルニ民法ノ趣意ハ住所ハ生活ノ本據デアル、九十日以上ノ文字ガ要件トナルベキモノデナイト云フ頭ニアリマスケレドモ、趣意ハサウ云フ考ヘデゴザイマス

○ 河村讓三郎君 モウツ序ニ本籍外ニ於キマシテ、本籍ト住所ト異タ場合ニ、其住所ヲ明確ニスル爲ニ何カ手續ノ必要ハ無イノアリマスカ、住所ヲ明カニスルト云フコトノ趣意デアリマス、本籍地ノ區域外ニ於テ、本籍ト住所ヲ明カニスル必要ガアラウト思ヒマスガ……

○ 説明員(山内確三郎君) 此第一條ニ本籍外ニ於テ……詰ル所、本籍ガ戸籍ノ方ニ書イテアル、其本籍ノ在ル場所以外ニ住居ヲ定メテ居ル者ハ、此法律ニ基キマシテ届出シメルト云フ趣意デアリマス

○ 富井政章君 此寄留ノ效用ニ付イテ、今少シク詳細ノ御説明ヲ請ヒタイト思フノデアリマス、寄留ト云フモノハ民法ニ謂フ所ノ住所權、之ニ依テ定マルモノデナイト云フ意味テ御説明デアリマシカ、サウスレバ此寄留ト云フモノノ效用ハドウ云フ點ニ在ルノカ、一層詳シク御説明ヲ請ヒタイト思フ、ソレカラ此居所ノコトデアリマスガ、民法ニハ住所ノ知レザル場合ニハ居所ヲ以テ住所ト看做スト云フヤウナ規定ガアッタ思フ、是モ此寄留法ノ適用ニハ關係シ得ナイコトアッテ、全ク事實問題トシテ判断スルノアリマスガ、矢張リ形式上寄留居ガシテアレバ、其處ニ住所ガアルンダ、居所ガアルンダト見テ、民法ヲ適用スルノアリマスガ、例ヘバ債務ノ辨済ヲ爲スベキ場所トカ、書類ノ送達ヲ爲ス場所トカ云フモノニ付イテ必要ガアルト思ヒマス、九十日間居ル居所ヲ持ツテ居ツテ届出ヲシタ、併シ又ドコカヘ十日ナリ一十日ナリ行ツテ居ル、今度ハマダ九十日ニナラスカラソコガ寄留地ニハナラス、サウ云フ場合ニ民法ニ謂フ所ノ居所ト云フモノハ、住所ニ代ルベキ居所ト云フモノハ、ドチラニナルノデスカ、届出ヲシテアル……九十日居ツテ届出ヲシテアル所アルカ、又チヨット脇ヘ往ツテ居ルト云フ、其現在ノ居場所ヲ言フノアリマスカ

○ 政府委員(小山温君) 寄留居ニ依テ民法上ノ住所居所ヲ定メル積リテハアリメスノデ、民法上住所居所ニナルヤウナ所ガアッタナラバ、届出ロト云フニ過ギマセヌカラ、

若シソレガ事實ニ違ヒマスレバ、事實ノ方が民法ノ適用ヲ受ケルコトニナルダラウト存シマス、丁度不動產物件ノ特送ニ關スル届出ノ如キ關係ニナルノデ、事實ナイモノナラ幾ラト云フコトモアッテ、併ナガラ文字ヲ摘ヘルトスウ云フコトニナリマスガ、事実ナイモノナラ幾ラルト云フコトモアッテ、併ナガラ文字ヲ摘ヘルトスウ云フコトハ、理窟カラ申シマシテ時トシテ日ニチヲ限テ住所ヲ定メル場合ガアルヤウニ言テ居ル說モアリマス、例ヲ取ル問題デハナイカモ知レマセヌガ、新ニ家ヲ建テ、住所トスル、先ツ其處ニ住所ヲ定メテ置イテ、出來上ツテカラ其家ヲ一時住所ニ定メル場合ニ、僅カ三十日カソコラハ届出デナイデ宜カラウ、永久其處ヲ住所ニ定メシタ場合ハ、届出ルト云フコトガ本當デアルダラウ、住所ト云ヘバ要スルニ九十日以上ノ制限ヲ頭ニ掛ケテモ掛ケヌデモ、ドウシテモ九十日以上ナル、九十日以上ト決マッテ居ルケレドモ、ソレハ唯解釋上住所ハ永久ノモノデ、先ツ以テ文字ヲ限ツタノハ大シタ差支ハアルマイ、要スルニ民法ノ趣意ハ住所ハ生活ノ本據デアル、九十日以上ノ文字ガ要件トナルベキモノデナイト云フ頭ニアリマスケレドモ、趣意ハサウ云フ考ヘデゴザイマス

○ 説明員(山内確三郎君) 一言補テ置キマスガ、此住所ヲ寄留トシテ届出ルニ付イテノ實際ノ效用ハ、勿論民法ノ慣例ヲ改メルノデハアリマセヌガ、併ナガラ本人カラ此所ガ住所デアル、之レカ住所ム場所テアルト云フコトハ間違ヒナイコトダラウト思フ、之レニ依テ市住民ノ多クノ場合ニコニ居ツテ、ソコガ自己ノ住所デアル生活ノ本據デアルト云フコトヲ推想シテ、之レガ根據トナルト云フコトハ間違ヒナイコトダラウト思フ、之レニ依テ市住民ノ數モ大體知ルコトが出來ルト思フ、或ハ訴訟ヲ起スニ付キマンシモ、ドコニ住所ヲ有シテ居ルカト云フコトヲ見ルニ付テモ、届書ヲ見テ……其寄留簿ヲ見レバ、之ニ依テ住所ト云フコトガ一應推測ガ付クダラウ、訴訟等ニ付イテモ餘程便利デアラウ、ソレカラ其九十日居ルツモリテ、居所ヲ有スルツモリテ寄留居ラシタ時カラ、例ヘバ二十日バカリ脇ニ行タト云フ時ニ、唯ソレガ單純ナ旅行デアッテ、九十日以上居ル居所ヲ退去スルト云フツモリテナカッタナラバ、或ハ又ソコガ居所ノツモリテアッテ例ヘバ下宿ヲシテ居ル、住所デハナイが下宿ヲシテ將來二年モ下宿スルツモリテアルガ、ソレガ一時ソコラ去ジテ二十日バカリ脇ニ往ツテ居ツタ、ソレハ退去ト云フコトニハナリマスマイガ、若シ其他ニ旅行スルニシテモ其モト所ニ九十日以上將來居住スルツモリテアルナラバ、ソコデ寄留居ラシナケレバナラヌト云フコトニナルダラウ、併ナガラ九十日以上居所ヲ定メルツモリテナカッタナラバ居出ノ必要ハアリマセヌガ、併シ九十日以上ソコニ居住スル意志デアレバ、届出ハナクテモ居所ト解釋スルコトが出來ルデアラウ、ソレモ實際九十日以上居ツテモ、寄留居ラセズニ居ル者ガアルカラ、時トシテハ大變實際ト合ハヌコトガアルト考ヘテ居リマス

○ 伯爵柳澤保惠君 寄留ハ此居ニ關シマシテ今日迄三居ケル人モ忘タリマス、又役場ノ方テモ餘リヤカマシク言ハヌノハ事實デアリマス、ソレデ御承知ノ通リニイツモ人口ノ調査ガ或ハ役場ト警察ノ方ト多少相違ツ來スノハ、之レハ東京ニ於ケル實例デアリマスガ、此法案が實行サレマスル餘程御注意下サレテ、十分ニ御取締ガ出來ルヤウデアリマスガ、免ニ角居出ハ其ノ家ノ主人ガ居ケルノアリマスカラ、忘ツテ居ツテモ、役場ノ方カラ見テ急ツテ居ラスヤウニモ見ラレマシテ、ナカニ其區別ヲスルノガムズカシイト思ヒマスルガ、餘ホド嚴密ニ此事ヲ厲行サレルニ付イテハ、ドウ云フ風ナ方法ヲ執ラレルノデアリマス

○ 説明員(山内確三郎君) 今日迄ハ寄留法が非常ニ不完全ナ法律デ、而モ之レハ明治四年ニ法律が出て、其施行細則が明治二十九年ニ出タ切リテ其外何モ出テ居ラス、ソコデ寄留ニ關スル居ラ強制スル方法ハ、唯科料ヲ以テ制裁スルト云フコトデアッタ、行ツテ名字が變ツテモ、或ハ八ノ妻トナツテ戸主が變ツテモ、サウ云フコトハ全ク届出義務ハナイ、ソレデ今日ノ法律ヲ如何ニ厲行シテモ、實ハ完全ニハイカナインデアル、殊ニ其闕點ノアリマスルノハ、皆届出ニ依ツテノミ寄留簿ニ記載スルコトニナツテ居リマスル、職權デ以テ之ヲ調査シテ、寄留者ヲ明カニスルト云フ方法ガ欠ケテ居リマス、思フニ其方ノ不備殊ニ職權ヲ以テ調査スル方法ガ闕ケテ居ツタノガ、彼ノ市勢調査ノ際ニ寄留居

ニ依ル數ト、實際ノ住民ノ數ト、調査ノ結果が多少ノ相違ヲ來シタコトニナツタノデアラ

ウト思ヒマス、ソレデ今度ハ居出ノ形式ヲ勅令ヲ以テ定メルコトニシテ、極メテ詳細ニ定メ

マシテ、尙ホ色ミナ事情デ其寄留者ノ數が……誰ガドコニ寄留シテ居ルト云フコトが分

ルヤウナ場合ガソレハ分ル場合ハ色ミアルト思フ、總ベテ職權ヲ以テ調査シ記載ズル、之

レヲ勅行シマシテサウシテ出來ルダケ事實ニ近カラシメルヤウニシタイト思ヒマス

○伯爵柳澤保惠君 少シ今ノ御答ハ分リマセヌガ、或ル所ニ何人カ僕婢が居ル、ソレ

ヲ居ケテアレバ無論差支ナシ、ソレヲ居ケナイ場合……二人ハ一人ニシ或ハ一人デモ居

ケナイト云フコトが屢々アリマシテ、之レ迄ハ殆ンドサウ云フコトハ打チヤッテ置イタヤウナ

風デアル、サウ云フコトガアルト云フコトヲ認メルコトハドウシテ認メラレマスカ、或ハソレト

警察ニ依頼デヨシシテ調ベラレルコトアリマスカ、ドウ云フ方法ヲソレラ分ラセルノデアル

カ、ソレヲ伺ヒタク、ソレカラ先程ハ東京ノ例ヲ申シマシタカ、アノ數か違ツタノハ市勢調

查ノ結果デハアリマセヌ、アレハ區役所ヲ拵ヘタ記載ト、警視廳ノ方ノ記載ト違ツテ居ッ

タノデ四五十万ノ差ラ來シタノア、市勢調査ノ結果ハサウテナイ、ソレヲ御記憶ヲ願ヒ

マス

○政府委員(鈴木喜三郎君) 御承知ノ如ク唯今テハ寄留居漏レハ多々ゴザイマスル

ノデアリマスルガ、今回此法律が實施サレル曉ニナリマシテハ、市町村モ自カラ注意ヲ

拂シテ遺脱者ノナイヤウニシナケレバナラヌノデアリマス、其方法ニ付キマシテハ唯今御話ノ

通り、或ハ警察ノ巡査ガ戸口調査等ニ依ッテ之レヲ知ル方法モ取リマセウシ、出來ルダケ

其方法ハ、遺脱者ノアリシコトヲ認知シ得ルヤウナ方法ヲ取ル積リデアリマス

○副委員長(松岡康毅君) ソレテハ六十二号ト三十九号ト一緒ニ御説明下サイ

○政府委員(鈴木喜三郎君) 六十二号ト三十九号共ニ、是ハ戸籍ノ改正三件ヒマシ

テ當然改正シナケレバナラヌコトニナッタノデゴザイマシテ、即チ「市町村戸籍吏」ト云フ文

字ヲ「市町村長」ニ改メ、或ハ「本籍地」ト云フ文字ヲ「本籍」ニ改メルト云フヤウナコト

ゴザイマシテ、唯々是ハ字句ノ修正ニ過ギナイン次第ゴザイマス

○副委員長(松岡康毅君) ソレデハ如何ゴザイマセウ、モウ今日ハ是ア散會ニ致シ

タイト思ヒマスガ……

(「ド・ワツ明日ニ御願イタシマス」ト呼フ者アリ)

○副委員長(松岡康毅君) 明日ハ午後二時ヨリ開會イタシマス

午後零時十二分散會

出席者左ノ如シ

委員 副委員長

松岡 康毅君

伯爵寺島誠一郎君 子爵岡部 長職君 子爵酒井 忠亮君

山脇 玄君

河村讓三郎君 男爵藤堂 憲丸君

奥山 政敬君

富井 政章君 加太 邦憲君

馬屋原二郎君

司法院事務局長 花房直三郎君 司法省法務局長 鈴木喜三郎君
司法省參事官 山内確三郎君

統計局長 花房直三郎君 溫君

司法院事務局長 鈴木喜三郎君

伯爵柳澤 保惠君

委員ニアラスシテ出席シタル者